

**(公表用)**

**行政評価（最終評価）結果一覧表  
（平成 26 年度事務事業分）**

**平成 27 年 11 月**

**横瀬町まち経営課**

# 行政評価報告書

消防施設整備事業		評価	主要	重点	新・継	担当課所
		○	○		継続	総務課
基本構想	1 生活環境					
主な施策	4 防災・消防体制の充実					
その他の関連する施策						
何のために (目的・課題)	町の消防防災体制の充実を図るため。					
誰・何を (対象)	住民 9,021人 (H24.10.1)					
どんなことを ・どのように (内容)	消火栓の増設分や維持管理のための負担金を支出するとともに、消火栓設備を整備する。					

## 【 事業費等 】

(単位：千円)

区分	平成24年度 (実績)	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	
総事業費	1,321	6,162	6,480	
財源内訳	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他	440	3,833	2,344
	一般財源	881	2,329	4,135

## 【 事業実績 】

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性貯水槽新設工事 4,212,000円 (12区、移設による)</li> <li>・水道会計への消火栓設置負担金 1,728,000円</li> <li>・消火栓ボックス等購入費 540,000円 (区からの申請7件)</li> </ul>
------	--

【 目標指標 】

指標		自主防災組織設置率								
1	最終目標値	100						単位	%	
	実績値		平成23年度	47.4	平成24年度	47.4	平成25年度	88	平成26年度	100
	達成度	%	47	%	47	%	88	%	100	%
指標										
2	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	%
指標										
3	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	%
指標										
4	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	%
指標										
5	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	%

【 担当者評価 】

評価基準		担当者評価		
経済性	経費は適切かつ必要最小限であるか	2点：適切	6/6点	消火栓ボックス等の購入費は受益者負担を徴収し、経費の削減を図っており、適正である。
	効率的な手段・方法であるか	2点：適切		
	他の事業と連携調整が図れているか	2点：適切		
妥当性	諸計画との整合性はあるか	2点：適切	6/6点	消防施設整備の充実は火災時はもちろんのこと、住民の防災意識の高揚、また、安心・安全な生活に寄与している。
	長期的な効果が期待できるか	2点：適切		
	事業展開のスケジュールは妥当か	2点：適切		
必要性	住民ニーズを反映しているか	2点：適切	6/6点	状況の変化に対応し、火災に対して迅速な消火活動が出来るようこれからも整備していく必要がある。
	目標達成され必要性が薄れていないか	2点：適切		
	町の将来にとって必要な事業か	2点：適切		
総合点数		18/18点		

【 総合評価 】 評価者： 柳 健一

今後の方針	現状維持
総合評価	耐震性貯水槽、消火栓施設等整備について、道路改良に伴う場合等必要に応じ適正に執行した。今後も、消防施設の整備及びその整備による地域の消防意識の向上は必要不可欠であるため、必要に応じた整備が必要である。

【 最終評価 】 評価者： 行政評価委員会

今後の方針	
最終評価	

# 行政評価報告書

メール配信サービス事業		評価	主要	重点	新・継	担当課所
					継続	まち経営課
基本構想	6 協働・交流					
主な施策	2 町民交流の推進					
その他の関連する施策						
何のために (目的・課題)	防災行政無線を補完するため「防災情報メール」を登録者に配信し、安心・安全なまちづくりを推進する。ブコーさんサポーターズクラブの会員（アドレス登録者）及びきずなねっとの会員に配信し、町民参画を促し、協働のまちづくりを推進する。					
誰・何を (対象)	登録者（H25.4.1）					
どんなことを ・どのように (内容)	防災情報メールサービスでは、防災行政無線で放送される内容（訃報等除く）を、ブコーさんサポーターズクラブでは、ブコーさんが参加するイベントや活動内容等を、きずなねっとではイベントや募集等の情報を提供する。					

## 【 事業費等 】

(単位：千円)

区分	平成24年度 (実績)	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)
総事業費			
財源内訳	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
	その他		
	一般財源		

## 【 事業実績 】

実施内容	<p>ブコーさんサポーターズクラブ会員にイベント情報や活動内容を配信、きずなネットではイベント情報や募集等を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブコーさんサポーターズメール 登録件数 245件、送信回数 6回</li> <li>・きずなネット 登録件数 83件、送信回数 10回</li> </ul>
------	--

【 目標指標 】

1	指標	町ホームページの年間アクセス数									
	最終目標値	61,200								単位	件
	実績値		平成23年度	89,999	平成24年度	89,999	平成25年度		平成26年度	90,717	
	達成度	%	147	%	147	%	0	%	148	%	
2	指標										
	最終目標値									単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	達成度	%		%		%		%		%	
3	指標										
	最終目標値									単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	達成度	%		%		%		%		%	
4	指標										
	最終目標値									単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	達成度	%		%		%		%		%	
5	指標										
	最終目標値									単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	達成度	%		%		%		%		%	

【 担当者評価 】

評価基準		担当者評価		
経済性	経費は適切かつ必要最小限であるか	2点：適切	6/6点	電子メール、携帯メール機能を活用し、利用者に無料で情報配信することで、事務の簡素化を図り、経済的かつ効率的である。
	効率的な手段・方法であるか	2点：適切		
	他の事業と連携調整が図れているか	2点：適切		
妥当性	諸計画との整合性はあるか	2点：適切	6/6点	メール配信によりタイムリーな情報提供を迅速かつ確実に行うため、効果的である。
	長期的な効果が期待できるか	2点：適切		
	事業展開のスケジュールは妥当か	2点：適切		
必要性	住民ニーズを反映しているか	2点：適切	6/6点	利用者にリアルタイムで情報配信ができるため、必要である。
	目標達成され必要性が薄れていないか	2点：適切		
	町の将来にとって必要な事業か	2点：適切		
総合点数		18/18点		

【 総合評価 】 評価者： 大野 雅弘

今後の方針	一部改善
総合評価	利用者に情報発信を行うことにより、タイムリーな情報を効率的に提供できる。今後は、SNS等の活用も検討する。

【 最終評価 】 評価者： 行政評価委員会

今後の方針	
最終評価	

# 行政評価報告書

健康長寿祝金事業		評価	主要	重点	新・継	担当課所
		○	○		継続	健康づくり課
基本構想	3 保健・福祉・医療					
主な施策	2 高齢者福祉の充実					
その他の関連する施策						
何のために (目的・課題)	高齢者の長寿を祝福し、健康の保持を奨励し福祉の増進を図る。					
誰・何を (対象)	4月1日現在で77歳、80歳、88歳、90歳の方及び当該年度中に99歳、100歳に達する方					
どんなことを どのように (内容)	4月1日を基準日とし、基準日前1年以上横瀬町に居住する在宅の高齢者に対し長寿を祝福するため健康長寿祝金を9月に支給する。 (H21より：77歳：10,000円、80歳：10,000円、88歳：20,000円、90歳：20,000円、99歳：30,000円、100歳：50,000円)					

## 【 事業費等 】

(単位：千円)

区分	平成24年度 (実績)	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)
総事業費	2,530	2,900	2,830
財源内訳	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
	その他	2,530	2,900
一般財源			

## 【 事業実績 】

実施内容	【商品券による】 77歳90人 (900,000円) 80歳71人 (710,000円) 88歳33人 (660,000円) 90歳24人 (480,000円)
	【現金による】 99歳1人 (30,000円) 100歳1人 (50,000円)

76  
70  
66  
93  
710  
220万

【 目標指標 】

指標		要介護認定を受けていない高齢者(65歳以上)の割合								
1	最終目標値	89						単位	%	
	実績値		平成23年度	85.6	平成24年度	85.6	平成25年度	85.3	平成26年度	85
	達成度	%		96	%		96	%		96
2	指標									
	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
達成度	%		%		%		%		%	
3	指標									
	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
達成度	%		%		%		%		%	
4	指標									
	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
達成度	%		%		%		%		%	
5	指標									
	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
達成度	%		%		%		%		%	

【 担当者評価 】

評価基準		担当者評価		
経済性	経費は適切かつ必要最小限であるか	1点：概ね適切	4/6点	現代において「長寿」とは何歳頃からが妥当か、高齢者に対してより効果的な支援方法はないか検討する必要がある。
	効率的な手段・方法であるか	1点：概ね適切		
	他の事業と連携調整が図れているか	2点：適切		
妥当性	諸計画との整合性はあるか	2点：適切	5/6点	今後高齢者が増加していく中、高齢者をより支援できる制度に見直す必要がある。
	長期的な効果が期待できるか	1点：概ね適切		
	事業展開のスケジュールは妥当か	2点：適切		
必要性	住民ニーズを反映しているか	1点：概ね適切	3/6点	制度内容について、住民のニーズを確認しながら検討していくことが必要と考える。
	目標達成され必要性が薄れていないか	1点：概ね適切		
	町の将来にとって必要な事業か	1点：概ね適切		
総合点数		12/18点		

【 総合評価 】 評価者： 大場 紀彦

今後の方針	縮小
総合評価	高齢化の進行とともに健康長寿祝金の支給対象者も増加し、年度により対象者の増減はあるものの支出は伸びることが想定される。そのため、6つの区分に支給している祝い金を90歳、100歳の2区分にする。浮いた祝い金の一部は、在宅の高齢者福祉事業（紙おむつの支給、ねたきり老人の介護者に対する手当など）の原資とする。

【 最終評価 】 評価者： 行政評価委員会

今後の方針	
最終評価	

# 行政評価報告書

よこぜまつり補助事業		評価	主要	重点	新・継	担当課所
		○	○		継続	振興課
基本構想	5 産業・経済					
主な施策	4 観光の振興					
その他の関連する施策	①文化財の保護・継承 ②町民交流の推進					
何のために (目的・課題)	横瀬町のPR、商業・文化の振興並びに町民の福祉の増進を図るため。					
誰・何を (対象)	よこぜまつり実行委員会					
どんなことを ・どのように (内容)	よこぜまつり実行委員会に対し補助金を交付する。					

## 【 事業費等 】

(単位：千円)

区分	平成24年度 (実績)	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)
総事業費	2,000	2,000	1,811
財源内訳	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
	その他		
	一般財源	2,000	2,000

## 【 事業実績 】

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●よこぜまつり実行委員会補助1,811,906円</li> <li>第37回よこぜまつり：10,000人の来場</li> <li>ステージ、キャラクターショー、フワフワ遊具</li> <li>各種伝統文化芸能、各種地域団体等出展</li> </ul>
------	--



【 目標指標 】

1	指標	町年間観光入込客数								
	最終目標値	665,000							単位	人
	実績値		平成23年度	634,600	平成24年度	634,600	平成25年度	660,000	平成26年度	647,000
	達成度	%	95 %	95 %	99 %	97 %				
2	指標	観光協会ホームページの年間アクセス数								
	最終目標値	150,000							単位	件
	実績値		平成23年度	142,485	平成24年度	146,836	平成25年度	130,328	平成26年度	184,911
	達成度	%	95 %	98 %	87 %	123 %				
3	指標									
	最終目標値								単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	
4	指標									
	最終目標値								単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	
5	指標									
	最終目標値								単位	
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	

【 担当者評価 】

評価基準		担当者評価	
経済性	経費は適切かつ必要最小限であるか	2点：適切	5/6点 経費が掛からないイベント運営に努め、経費の節減が図れた。
	効率的な手段・方法であるか	2点：適切	
	他の事業と連携調整が図れているか	1点：概ね適切	
妥当性	諸計画との整合性はあるか	1点：概ね適切	3/6点 観光客の増加に寄与するための「まつり」となるよう、長期的な視野で事業の見直しが必要である。
	長期的な効果が期待できるか	1点：概ね適切	
	事業展開のスケジュールは妥当か	1点：概ね適切	
必要性	住民ニーズを反映しているか	1点：概ね適切	3/6点 ニーズを的確にとらえ、長期的な視野で事業の見直しが必要である。
	目標達成され必要性が薄れていないか	1点：概ね適切	
	町の将来にとって必要な事業か	1点：概ね適切	
総合点数		11/18点	

【 総合評価 】 評価者： 高野 直政

今後の方針	一部改善
総合評価	町の活性化のため必要な事業であり、経費を削減し、効果的なまつりとすることが必要である。常に創意工夫を凝らし盛り上げて実施して行くことが大事である。 屋外のイベントのため、天候に左右されることが多く、会場の設営、運営方法等教育委員会・町民会館とも連携し改善を図りたい。

【 最終評価 】 評価者： 行政評価委員会

今後の方針	
最終評価	

# 行政評価報告書

成人式事業		評価	主要	重点	新・継	担当課所
					継続	教育委員会
基本構想	4 教育・文化					
主な施策	1 社会教育の充実					
その他の関連する施策						
何のために (目的・課題)	当該年度に満20歳を迎える町民（以下、「新成人」という。）を町及び関係機関が祝福・激励し、新成人が責任ある自立した社会人としてより良い社会の創造に貢献していくことを決意する機会を与えるため。					
誰・何を (対象)	新成人 130人					
どんなことを ・どのように (内容)	成人の日（祝日）の前日の日曜日に、町民会館を会場に、新成人を対象に成人式を開催する。成人式式典は、新成人による実行委員により進行する。11月に成人式対象者へ往復はがきによる式典開催案内の発送及び参加の有無の確認を行う。式典終了後、全員で記念写真を撮影し、後日記念品として送付する。					

## 【 事業費等 】

(単位：千円)

区分	平成24年度 (実績)	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)
総事業費	107	116	110
財源内訳	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
	その他		
	一般財源	107	116

## 【 事業実績 】

実施内容	平成27年横瀬町成人式を開催した。 110,152円
------	----------------------------

【 目標指標 】

指標		社会教育主催事業参加者数								
1	最終目標値	3,900						単位	人	
	実績値		平成23年度	3,294	平成24年度	2,689	平成25年度	2,593	平成26年度	2,814
	達成度	%	85 %	69 %	66 %	72 %				
指標										
2	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	
指標										
3	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	
指標										
4	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	
指標										
5	最終目標値							単位		
	実績値		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	達成度	%	%	%	%	%	%	%	%	

【 担当者評価 】

評価基準		担当者評価		
経済性	経費は適切かつ必要最小限であるか	2点：適切	6/6点	成人式の記念品は、当日撮影した集合写真のみとなっており、経費は最小限に抑えている。
	効率的な手段・方法であるか	2点：適切		
	他の事業と連携調整が図れているか	2点：適切		
妥当性	諸計画との整合性はあるか	2点：適切	6/6点	開催日、所要時間等の変更予定はなく、確立されている状況を維持する。
	長期的な効果が期待できるか	2点：適切		
	事業展開のスケジュールは妥当か	2点：適切		
必要性	住民ニーズを反映しているか	2点：適切	6/6点	新成人をお祝いする式典として、今後も継続していく必要がある。
	目標達成され必要性が薄れていないか	2点：適切		
	町の将来にとって必要な事業か	2点：適切		
総合点数		18/18点		

【 総合評価 】 評価者： 富田 等

今後の方針	現状維持
総合評価	成人者が運営に関わり、厳粛な成人式ができた。

【 最終評価 】 評価者： 行政評価委員会

今後の方針	
最終評価	